

令和 4 年 5 月 16 日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

全国 30 自治体が「ふるさとの偉人」マンガを制作し、小中学校などで郷土教育に活用
愛知県豊川市 マンガふるさとの偉人
「曾田梅太郎ものがたり」完成

豊川市教育委員会では、公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団（B & G 財団）の協力を得て、ふるさとゆかりの偉人に関するマンガを製作し、地元の小学校等での活用を通じて、ふるさとへの興味関心の向上（郷土教育）、将来の生き方や生活を考えるきっかけ（キャリア教育）につなげることを目的とし、偉人マンガ『曾田梅太郎ものがたり』を製作いたしました。

当マンガにつきましては、市内の図書館をはじめとした公共施設や、市内小中学校の図書室に設置するほか、令和 4 年度から令和 6 年度までの 3 か年において、市内全小学校にて、道徳の授業での活用を計画しております。



○対象の偉人

曾田 梅太郎（数学教師・発明家）

1886 年豊川市（旧穂原村）に生まれ、高等小学校を卒業すると 15 歳の若さで尋常小学校の代用教員になりました。翌 1902 年に愛知第二師範学校、さらに 1908 年に広島高等師範学校へと進み、数学教育に力を注ぎます。教科書の執筆、教育用具の発明にも才を発揮して儲けたお金で、1928 年 5 月～翌年 7 月まで欧州各国・英米の数学教育を学ぶ世界一周の旅をし、数学教育のみならず学校運営についても知見を深めました。1945 年に愛知第二師範学校校長として愛知県に戻り、1973 年 87 歳で亡くなるまで教育に取り組んだ「ふるさとの偉人」です。

【お問合せ先】

豊川市教育委員会 生涯学習課 前川・細井

TEL:0533-88-8035 E メール: gakushu@city.toyokawa.lg.jp